

幼児センター だより みらい

発行日 令和5年7月20日

ゆっくり豊かに

所長 三浦 卓也

暑い日が連日続き、いよいよ夏本番です。子どもの安全管理に気を付けながら、この季節を体全体で味わう活動を進めてまいります。

さて、先日、ハイハイから見事に立って歩けるようになった園児がいました。「やったね。」「すごい、すごい！」保育士からも歓声が沸きました。『ひとり立ち』できた本人の表情もどこか得意げに見え、大きな成長の証に感動し大変うれしく思いました。

乳児期から幼児期にかけては、「立って歩くこと」「言葉を発すること」「おむつがとれること」などについて、一喜一憂しながら子育てにご苦労されていることと思いますが、今や「人生100年」の時代です。急がず焦らず、一つずつ身に付けさせていきたいものです。



水族館見学～3歳児



12日に3歳児による親子水族館見学がありました。当日は天候が心配されましたが、見学時に降られることなくトドショーやイルカショーなどを親子で楽しみました。

後日、教室で、思い出に残った生き物（タコやカニなど）を自分の手形を利用して絵に表していました。

地域の伝統を再現～祭りごっこ



琴平神社の祭典に合わせて、神輿や獅子舞、猿田彦や縁日をホールで再現し、数日間にわたって楽しみました。

特に、祭典を実際に体験した後の活動では、神輿のかけ声や猿田彦の動きなど、本物そっくりに演じる子どもたちの姿があり、子どもの観察力の高さに驚かされました。将来に向け祭りの伝統を継承する準備は万端です。



作品介绍～制作「あめふりくまのこ」～

クラスで取り組んだ作品を紹介します！

今回は、たいよう組（5歳児）の作品です。クラスで取り入れた歌「あめふりくまのこ」。絵の具をつけたビー玉を転がして画用紙に色付けをし、雨ガッパを作りました。傘（足型）を持った可愛い熊が完成しました。



～おねがい・おしらせ～

■水遊びについて

・天候の良い日は水遊びを楽しんでいます。水遊びの後は、シャワーで体を流しますが汚れをきれいに落としきれません。毎日お風呂に入り体を清潔にしましょう。

※髪が長い子は、**お団子結び**にして下さい（濡れにくいです）

※手足の爪は毎日確認し、伸びていたら切りましょう。また、**耳垢の確認**をお願いします。水が耳に入ってしまった場合、炎症を引き起こす事もあります。

■着替えについて

・汗をかき着替えをする回数が多くなっています。他の子の物と間違わないよう自分の物とはっきり分かるよう**必ず名前を書いて**持たせてください。

■欠席について

・きょうだいの夏休みなどで欠席が分かっている場合は、事前にお知らせください。

プール・水遊びOK? チェックリスト!!

子どもたちの大好きなプール。
元気に楽しくあそべるよう、
毎朝の体調チェックをお願いします。

□熱は何度ですか？

37.5℃以上が、プールに入れない目安ですが、平熱は子どもによって違うので、ふだんの平熱を考慮して判断します。

□食欲はありますか？

□前日、よく眠れましたか？

□目やにや充血はありませんか？

朝だけの目やには心配ないことが多いのですが、昼間も目やにや充血が見られるようなら、結膜炎のおそれもあります。

□せき・鼻水は出ていませんか？

食欲がない、発熱などの全身症状がなければ、基本的には心配ありません。

□皮膚に異常はありませんか？

傷やただれがあって乾燥していない場合は、プールは避けたほうが良いでしょう。

知っておこう!

感染経路と予防法

集団生活をする中で、感染症は極力避けたい病気です。それぞれの感染経路や効果的な予防法を知ることによって子ども達を感染症から守りましょう。

接触感染

発病者に接触することで感染!

◆ヘルパンギーナ・手足口病・とびひ・流行性角結膜炎・感染性胃腸炎など

→手洗いで高い予防効果

飛沫感染

くしゃみや咳などで飛び散った唾液から感染!

◆咽頭結膜熱（プール熱）・インフルエンザ・りんご病・おたふくかぜなど

→うがいでの高い予防効果

空気感染

くしゃみや咳などで飛び出したウイルスが空気中に浮遊して感染!

◆水ぼうそう・結核・はしかなど

→予防注射および感染者に近づかないことで予防